

# 【日の出入り・月の出入り表】

2022年 12月

提供:国立天文台

日	日の出	南中時	高度	日の入り	月の出	月の入り	月齢 12:00	備 考
	時:分	時:分:秒	度	時:分	時:分	時:分		
1	7:06	12:10:00	35.1	17:14	13:24	--:--	7.2	火星が地球に最接近
2	7:07	12:10:23	34.9	17:14	13:53	1:00	8.2	
3	7:08	12:10:46	34.8	17:14	14:21	2:03	9.2	
4	7:08	12:11:10	34.6	17:14	14:49	3:04	10.2	海王星留※1
5	7:09	12:11:34	34.5	17:14	15:18	4:05	11.2	
6	7:10	12:11:59	34.4	17:14	15:50	5:06	12.2	
7	7:11	12:12:24	34.3	17:14	16:26	6:08	13.2	大雪※2
8	7:12	12:12:50	34.1	17:14	17:08	7:08	14.2	満月 火星衝※3
9	7:12	12:13:16	34	17:14	17:54	8:06	15.2	
10	7:13	12:13:43	33.9	17:14	18:46	9:00	16.2	
11	7:14	12:14:10	33.9	17:14	19:41	9:49	17.2	
12	7:15	12:14:38	33.8	17:15	20:39	10:31	18.2	
13	7:15	12:15:06	33.7	17:15	21:36	11:07	19.2	
14	7:16	12:15:34	33.6	17:15	22:34	11:39	20.2	ふたご座流星群が極大
15	7:17	12:16:03	33.6	17:15	23:31	12:08	21.2	海王星東矩※4
16	7:17	12:16:32	33.5	17:16	--:--	12:34	22.2	下弦
17	7:18	12:17:01	33.5	17:16	0:28	13:00	23.2	
18	7:18	12:17:30	33.5	17:17	1:27	13:27	24.2	
19	7:19	12:18:00	33.4	17:17	2:28	13:56	25.2	
20	7:20	12:18:29	33.4	17:17	3:32	14:28	26.2	
21	7:20	12:18:59	33.4	17:18	4:41	15:07	27.2	
22	7:21	12:19:29	33.4	17:18	5:54	15:55	28.2	冬至(とうじ)※5 水星東方最大離角※6 木星東矩
23	7:21	12:19:59	33.4	17:19	7:07	16:53	29.2	新月
24	7:22	12:20:29	33.4	17:19	8:17	18:01	0.7	
25	7:22	12:20:59	33.4	17:20	9:18	19:15	1.7	
26	7:22	12:21:29	33.5	17:21	10:08	20:30	2.7	
27	7:23	12:21:58	33.5	17:21	10:50	21:43	3.7	
28	7:23	12:22:28	33.6	17:22	11:25	22:51	4.7	
29	7:23	12:22:57	33.6	17:23	11:56	23:56	5.7	水星留
30	7:24	12:23:26	33.7	17:23	12:25	--:--	6.7	上弦
31	7:24	12:23:55	33.7	17:24	12:52	0:58	7.7	大晦日

\* 佐世保市(東経129° 43', 北緯33° 10')を基準に計算しています。出入り時刻は地平線での時刻とお考えください。

\* 月の出、月の入りが起こらない日があります。月齢は12時で計算しています。

※1 惑星は、通常天球上の恒星の中を西から東へとゆっくり移動(順行)していくように見えますが、時に東から西へ移動(逆行)することがあります。その移動の方向が変わる瞬間を「留」と言います。その後、再び西から東へ移動するようになる瞬間にも「留」とな

※2 二十四節季の一つ 意味:雪がよいよ降り積もってくる。

※3 天体が地球からみて太陽の方向にあるのを「合」、反対方向にあるのを「衝」といいます。外惑星の場合は、「合」のとき地球から最も遠くなり「衝」の時最も近くなります。(最も大きく見えます) 内惑星(水星と金星)の場合は、太陽よりも遠い位置にある「外合」と、太陽より近い位置にある「内合」があります。

※4 火星・木星・土星などの外惑星が、地球から見て太陽と直角方向にある時を「矩(く)」といいます。西矩(せいく)の頃は明け方、東矩(とうく)の頃は夕方に外惑星が南中します。(矩は「さしがね」の意味です)

※5 二十四節気の一つ 意味:北半球ではこの日が一年で最も日の出から日没までの時間が短い。

※6 最大離角は、地球から見た太陽と内惑星(水星、金星)との角距離が最大となる瞬間です。地球から見て内惑星が太陽の東側にあるときを東方最大離角(とうほうさいだいいりかく)、太陽の西側にあるときを西方最大離角(せいほうさいだいいりかく)といいます。東方最大離角のころは夕方西の空、西方最大離角のころは明け方東の空にあり、観望の好機となります。